

疾病論Ⅱ

責任者・コーディネーター	看護専門基礎講座 遠藤 龍人 教授		
担当講座・学科(分野)	外科学講座、医療安全学講座、医歯薬総合研究所医療開発研究部門		
対象学年	2	区分・時間数	講義 22.5 時間
期 間	前期		
単 位 数	2 単位		

・学習方針（講義概要等）

外科学総論として、外科患者の病態と看護、手術侵襲、外科的感染症、ショック、腫瘍、外科的診断法、外科治療の実際、栄養管理、周術期管理、内視鏡外科手術および臓器移植の実際を学ぶ。各論では、消化器疾患、内分泌・代謝疾患および小児疾患に大別し、主要疾患の基礎知識、手術方法および合併症について学ぶ。

・教育成果（アウトカム）

外科的侵襲に伴う生体反応、腫瘍、外科的診断法、外科治療の実際、栄養管理、周術期管理、内視鏡外科手術および臓器移植を学修する作業を通して、外科的治療を要する患者の看護に必要な基本的知識が形成される。さらに、小児・成人における主要な疾病の概念、病態生理、臨床症状、検査所見、診断、外科治療、周術期管理および合併症について学ぶことで、それらの知識を統合して安全かつ適確な外科看護を実践する基盤が形成される。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：3, 4

・到達目標（SBO）

- 手術・麻酔による生体反応、合併症の発症と予防について説明できる。
 - 外科侵襲と生体反応、外科的感染症および外傷とショックを概説できる。
 - 基本的外科手技、麻酔法、気道確保法を概説できる。
- 外科看護に必要な創傷管理について説明できる。
- 外科看護に必要な栄養と代謝について説明できる。
 - 栄養状態の評価、周術期の輸液・栄養管理および輸血療法を概説できる。
- 周手術期にある患者の全身状態を査定（Assessment）する方法について説明できる。
 - 診察法、胸部・腹部画像診断およびナビゲーションサージェリーを概説できる。
- 手術療法の種類と期待されている効果について説明できる。
 - 低侵襲手術である内視鏡外科手術を概説できる。
 - 先端治療であるロボット支援手術を概説できる。

6. 腫瘍の病因、良・悪性の異同、分化度、グレード、ステージ、浸潤・転移について説明できる。
 ・抗腫瘍薬の作用、機序、適応、有害事象を説明できる。
7. 主要な疾病の病状、病因、病態、治療、予後について説明できる。
 ・消化器疾患の病態生理、症状、検査、手術方法、周術期管理および合併症を説明できる。
 ・内分泌・代謝疾患の病態生理、症状、検査、手術方法、周術期管理および合併症を説明できる。
 ・小児外科疾患の病態生理、症状、検査、手術方法、周術期管理および合併症を説明できる。

・授業日程

(矢) 西 1-B 講義室

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	授業内容/到達目標
4/11	月	4	外科学講座	佐々木 章 教授	【臨床外科学-周術期管理と看護-】 ・インフォームド・コンセント、医療事故、周術期の看護の要点および高齢者の看護を説明できる
4/26	火	3	医療安全学講座	肥田 圭介 教授	【外科的診断法】 ・診察法（頸部、乳房、腹部、直腸・肛門）、胸部・腹部画像診断およびナビゲーションサージェリーを理解し、概説できる
4/28	木	4	外科学講座	秋山 有史 准教授	【外科学総論】 ・外科的治療を要する患者の病態と看護、外科侵襲と生体反応、外科的感染症および外傷とショックを理解し、概説できる
4/28	木	5	外科学講座	秋山 有史 准教授	【食道疾患】 ・主要な食道良性・悪性疾患の基礎知識、手術方法、周術期管理および合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる
5/2	月	4	外科学講座	馬場 誠朗 講師	【外科治療の実際】 ・基本的な外科手技（切開法、ドレナージ、止血法、縫合法）、麻酔法、気道確保法および創傷管理を理解し、概説できる

5/2	月	5	外科学講座	馬場 誠朗 講師	<p>【周術期の栄養管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養状態の評価、周術期の輸液・栄養管理および輸血療法を理解し、概説できる
5/24	火	4	外科学講座	佐々木 章 教授	<p>【内視鏡外科手術】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 低侵襲手術である内視鏡外科手術の概要（歴史、現状、特徴、手術方法と合併症）および先端治療であるロボット支援手術を理解し、概説できる
5/31	火	3	医療安全学講座	肥田 圭介 教授	<p>【胃、十二指腸疾患】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主要な胃十二指腸良性・悪性疾患の基礎知識、手術方法、周術期管理および合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる
6/7	火	2	外科学講座	佐々木 章 教授	<p>【内分泌・代謝疾患】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主要な甲状腺・副甲状腺疾患、副腎疾患、糖尿病、肥満症の基礎知識、手術方法、周術期管理および合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる
6/14	火	2	外科学講座	八重樫 瑞典 特任講師	<p>【小腸、結腸疾患】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小腸と大腸の解剖、主要な良性疾患の基礎知識、手術方法、周術期管理、合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる
6/21	火	2	外科学講座	新田 浩幸 教授	<p>【肝臓、胆道、膵臓疾患】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主要な肝臓、胆道、膵臓疾患の基礎知識、手術方法、周術期管理、合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる
6/21	火	3	外科学講座	八重樫 瑞典 特任講師	<p>【直腸、肛門疾患】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大腸癌と人工肛門の基礎知識、手術方法、周術期管理、合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる

6/28	火	2	外科学講座	鈴木 信 准教授	【小児外科疾患】 ・ 主要な小児外科疾患の基礎知識、手術方法、周術期管理、合併症と手術を受ける患者の看護を説明できる
7/5	火	2	外科学講座	新田 浩幸 教授	【臓器移植】 ・ 肝移植の基礎知識、適応疾患、手術方法、周術期管理と合併症を説明できる
7/12	火	2	医歯薬総合研究所 医療開発研究部門	西塚 哲 特任教授	【腫瘍】 ・ 腫瘍の定義、発癌、腫瘍の生物学的特徴、癌遺伝子・癌抑制遺伝子、腫瘍の診断と治療および抗癌剤の種類と作用機序を理解し、概説できる

・ 教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	系統看護学講座（別巻） 臨床外科看護総論 第11版	矢永勝彦、他著	医学書院	2017
教	系統看護学講座（別巻） 臨床外科看護各論 第9版	北島政樹、他著	医学書院	2017
参	看護のための臨床病態学 第4版	浅野嘉延、他著	南山堂	2020
参	標準外科学 第15版	北野正剛 監修	医学書院	2019
推	ナーシンググラフィカ成人看護学④ 周術期看護 第3版	中島恵美子、他著	メディカ出版	2017

・ 成績評価方法

定期試験で行われる筆記試験（多肢選択）100%にて到達度を判定する。

・特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

1. 事前学修については、各回の授業内容および到達目標の内容に関し、教科書を用いて調べるものとし、各回最低 30 分以上を要する。適宜、講義の冒頭で事前学修内容の確認時間を設ける。
2. 講義終了後はノートと教科書・配付資料で復習し、知識と理解の定着に努めること。

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

適宜、WebClass に演習問題と解説等を公開することにより、知識の定着と理解の促進を図る。

【その他】

各回の授業の中で教員とのディスカッションの機会を設ける。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師（別表 3）：専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター（VPL-FWZ60）	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ（P-100）	1	講義用資料投影